

**令和7年度 鹿児島県高等学校新人体育大会
第47回鹿児島県高等学校新人なぎなた競技大会
(全国選抜大会予選) 要項**

- | | | |
|----|-----------|--|
| 1 | 主 催 | 鹿児島県高等学校体育連盟 鹿児島県教育委員会 |
| 2 | 後 援 | 公益財団法人鹿児島県スポーツ協会 鹿児島県なぎなた連盟 |
| 3 | 主 管 | 鹿児島県高等学校体育連盟なぎなた競技専門部 |
| 4 | 期 日 | 令和7年11月1日(土) 9:30 開会式 |
| 5 | 会 場 | 鹿児島県総合体育センター 武道館 「剣道場」 |
| 6 | 種 目 | (1) 演技競技(女子の部)
(2) 個人試合(女子・男子の部)
(3) 団体試合(女子の部) |
| 7 | 競 技 規 則 | (1) (財)全日本なぎなた連盟の「競技規定」並びに「審判規定」による。
(2) (財)全国高等学校体育連盟なぎなた競技専門部申し合わせ事項を適用する。 |
| 8 | 競 技 方 法 | (1) 団体試合は1チーム5名(補欠2名を含む)によるリーグ戦、個人試合は予選リーグ・各グループ2位までの者による決勝トーナメントを行う。演技競技は総当たり戦とする。但し、出場者多数の場合は、個人戦・演技競技ともに変更の可能性がある。変更する場合は、抽選前に各校に通達する。
(2) 試合時間は次のとおりとする。
団体試合： 1試合3分とし、延長なし、引き分けをとる。
個人試合： 男子の部は、1試合3分とし、延長は勝敗の決するまで行う。
女子の部は、1試合3分とし、予選リーグ・決勝トーナメントともに延長2分を1回行い判定とする。ただし、優勝戦は勝敗の決するまで行う。優勝戦の延長戦は、2分刻みで行う。
(3) 演技競技は、指定された「しかけ応じ」(1本目、4本目、5本目)を旗形式のリーグ戦で行う。 |
| 9 | 参 加 制 限 | (1) 団体試合…各校1チーム(チーム編成は、監督1名・選手3名・補欠2名)とする。
(2) 個人試合…各校、メンバーの制限はしない。
(3) 演技競技…各校チーム数の制限はしない。(チーム編成は、監督1名・選手2名) |
| 10 | 引 率 ・ 監 督 | (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。ただし、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、県高体連会長に事前に届けること。
【参考】引率が認められる職員とは、校長・教頭・教諭・助教諭・養護教諭・養護助教諭・講師(常勤)・部活動指導員・実習助手である。ただし、実習助手については、以下の条件を全て満たし、校長が承認した者である。 |

- 1 正規職員であること
 - 2 当該部活動の指導を常時行っていること
 - 3 教員免許状の普通免許状を有していること又は免許法認定講習等で生徒指導に関する単位を1単位以上取得し、かつ6年以上の勤務経験があること
- (2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。
- 但し、(2)について全国高等学校体育連盟各競技専門部における別途規定が定められている場合は、その規定に従うことを原則とする。

- 11 参加資格
- (1) 本年度鹿児島県高等学校体育連盟加盟校在籍学生で1・2年生に限る。あること。ただし、休学中、留学中の生徒は除く。
 - (2) 年齢は平成19（2007）年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技2回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
 - (3) チームの編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
 - (4) 複数校合同チームの大会参加については、本連盟が別途に定める「複数校合同チーム大会参加規程」に従う。
 - (5) 転校・転籍後6ヶ月未満のものは参加を認めない。（外国人留学生もこれに準ずる）ただし、一家転住等やむを得ない場合は県高体連会長の認可があればこの限りではない。（大会出場許可申請書を提出）
 - (6) 参加する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
 - (7) その他の事項については、上位大会要項に準じる。
 - (8) 参加資格の特例による学校（生徒）の参加については、鹿児島県高等学校新人体育大会開催基準要項の「参加資格の特例」並びに「大会参加資格の別途に定める規定」のとおりとする。

- 12 参加申込
- 参加申込みに際しては、「個人情報保護及び肖像権に関わる取扱いについて」を承諾した上で申し込むものとする。

- (1) 申込締切日 令和7年10月17日（木）15時00分までに必着
- (2) 申込方法

当該学校長の責任において、所定の申込書により1部作成し、作成した参加申込書をPDF化し、PDF化したファイルを指定のファイル送信システムにアップロードして申し込む。

- (3) 申込先

県高等学校体育連盟事務局が指定するファイル送信システム

- (4) 参加申込書提出後に出場を辞退しなければならなくなった場合は、速やかに専門委員長に連絡をし、大会出場辞退届を県高体連事務局に提出する。

- 13 参加負担金
- (1) 参加申込生徒一人当たり500円とし、参加申込書に記載された選手数（マネージ

ャー等は除く。)を乗じた額とする。

なお、大会直前に選手の追加があった場合は、選手数に加える。

(2) 団体戦と個人戦を実施する競技については、参加を予定とする実人数とする。

(重複しての徴収はしない。)

(3) 大会参加申込後に体調不良等により大会に参加しなかった選手がいても、参加申込書に記載された選手数分の金額を徴収する。

(4) 大会参加負担金は、後日、高体連事務局から各学校に請求する。

14 表 彰 男子の部： 個人試合の2位まで賞状を与える。

女子の部： 団体試合・個人試合・演技競技とも3位まで表彰する。

15 抽 選 会 県高体連なぎなた専門部において組合せ抽選を行う。

組合せ結果は、県高体連事務局ホームページに掲載する。

16 そ の 他 (1) 全国高等学校なぎなた選抜大会について

女子団体試合1校1チーム、女子個人試合3名、男子個人試合2名とする。

(2) 試合選手は、垂に、黒または紺の地に白で、上部に校名(横書き)を、中央部に姓(縦書き)を記したゼッケンを着けること。

また演技競技の選手は、稽古着左胸に横8cm、縦13cmの白地に黒書きで、上部に校名(横書き)を、中央部に姓(縦書き)を記したゼッケンを着けること。

(3) たすきは各校で準備すること。

(4) 申込み後は補欠以外の選手の変更は認めない。

(5) 会場や観覧席を汚さないよう各校とも責任をもって処理すること。